

金武・中城湾海域重要魚種調査—Ⅱ

定置網、刺網、底延縄で漁獲される魚類（与那原）

渡 辺 利 明

1. 目的および内容

金武・中城湾域の主要漁業種類は、定置網、刺網底延縄である。各漁業種類毎の漁獲量、生産額については、沖縄県農林水産統計年報（沖縄開発庁沖縄総合事務局農林水産部）が扱っているが、魚種分類が大まかなため各漁業種類の詳細は不明である。また漁獲量の季節変化もわからない。そこで、主要漁業種類の漁獲種と漁獲量の季節変化を知るため与那原漁協の水揚げを調べた。定置網ではタチウオ、ドロクイ、ヒイラギ類（イトヒキヒイラギ・ネッタイヒイラギ等）、カマス類（タイワンカマス・オオメカマス等）、ホソヒラアジが多かった。刺網ではタイワンガザミ、アイゴ、ドロクイ、タチウオが多かった。底延縄ではイトヨリダイ類（トンキンイトヨリ・シャムイトヨリ等）、ミゾイサキ、オーストラリアキヂヌ、コロダイ、コトヒキ、ヨスジシマイサキが多かった。

定置網の漁獲量は2～4月に少ないが、他の期間は変動が大きく季節的变化はみられない。刺網の漁獲量は10～12月に多く、冬から三枚刺網の禁止期間（6～9月）の1～9月は少ない。底延縄の漁獲量は、5～6月に突出して多いが他の期間は変動が大きく傾向的变化はない。また、各魚種の漁獲量の季節変化も検討した。

2. 方 法

与那原町漁協のセリ帳から漁業種類別（定置網、刺網、底延縄）に各魚種の月間漁獲量を集計した。集計期間、集計漁家数は表—1.のとおりである。

3. 結 果

各漁業種類の主要魚種（セリ帳での分類）の年間漁獲量を表—2.～4.に示した。図—1.には、各漁業種類の月間水揚げ回数を示した。また漁業種類毎の総漁獲量と魚種別漁獲量の変化を図—2.～22.に示した（底延縄で漁獲されるチンシラ——オーストラリアキヂヌについては本報告書、金武・中城湾海域重要魚種調査—Iに報告した）。

表—1. 集計期間と集計漁家数

	1980.5～1981.4	1981.5～1982.4	1982.5～1983.4
定 置 網	—	4	4
刺 網	5	5	5
底 延 縄	—	5	5

表一 2. 魚種別漁獲量 (定置網, 4ヶ統)

kg

順位	1981.5 ~ 1982.4	1982.5 ~ 1983.4
1	アシチン① 6,387.3	タチ 7,174.7
2	タチ② 3,690.6	アシチン 4,045.4
3	カマス③ 3,091.8	ガーラ⑪ 1,646.9
4	チミンダ④ 2,239.1	チミンダ 1,494.4
5	アカンヌ⑤ 1,907.0	アカンヌ 859.0
6	グルクマ 1,822.5	ンチュー⑫ 844.0
7	ヒラー小⑦ 1,768.9	エー 819.4
8	エー⑧ 1,464.8	グルクマ 773.0
9	カツオ⑨ 880.6	カマス 624.4
10	マルアジ⑩ 656.0	白イカ⑬ 488.9
総漁獲量	119,852.6	24,249.2
水揚げ回数	486	440

- ①アシチン：ドロクイ、②タチ：タチウオ、③カマス：タイワンカマス、オオメカマス等
 ④チミンダ：セイタカヒイラギ、シマヒイラギ、⑤アカンヌ：ホソヒラアジ、⑦ヒラー小：ネッタ
 イヒイラギ等、⑧エー：アイゴ、⑨カツオ：ヒラソウダ、マス、⑩マルアジ：マルアジ類
 ⑪ガーラ：Caranx, Carangichthys, Carangoides
 ⑫ンチュー：ミゾイサキ、⑬白イカ：アオリイカ

表一 3. 魚種別漁獲量 (刺網, 5漁家)

kg

順位	1980.5 ~ 1981.4	1981.5 ~ 1982.4	1982.5 ~ 1983.4
1	カニ① 2,156.0	カニ 2,454.5	カニ 2,489.9
2	エー 299.4	エー 198.4	タチ 973.5
3	クチヌイユ② 153.3	アシチン 172.7	アシチン 446.2
4	アシチン 120.2	タチ 134.1	エー 324.1
5	タチ 97.6	エイ 113.0	ガサミ 185.0
6	エイ③ 73.5	アミクエカニ⑧ 107.9	クチヌイユ 115.6
7	ヒラメ④ 65.0	ヒラメ 76.2	チミンダ 112.3
8	ユガー⑤ 54.7	クチヌイユ 60.8	イラブチ⑪ 108.4
9	チンイユ⑥ 53.4	ガザミ⑨ 58.8	ンチュー 99.6
10	甲イカ⑦ 37.4	イセエビ⑩ 57.8	シチュー⑫ 96.4
総漁獲量	3,816.2	5,417.2	6,315.1
水揚げ回数	548	601	804

- ①カニ：タイワンガザミ ②クチヌイユ：コチ ③エイ：エイ類 ④ヒラメ：ナンヨウガレイ、ア
 マミウシノシタ ⑤ユガー：ヨスジシマイサキ ⑥チンイユ：ミナミクロダイ ⑦甲イカ：コブシメ等
 ⑧アミクエカニ：シマイシガニ ⑨ガサミ：ノコギリガザミ ⑩イセエビ：カノコイセエビ等
 ⑪イラブチ：ブダイ類 ⑫シチュー：イスズミ類、メジナ類

表-4. 魚種別漁獲量 (底延縄, 5漁家)

kg

順位	1981.5 ~ 1982.4	1982.5 ~ 1983.4
1	イトヨリ ① 1,646.7	イトヨリ 1,669.1
2	ンチュー 1,393.9	ンチュー 715.0
3	チンシライユ ② 440.4	チンシライユ 597.5
4	タマン ③ 338.9	クレー 529.5
5	クワガナー ④ 296.9	クワガナー 411.6
6	クレー ⑤ 236.0	タマン 160.9
7	ビタロー ⑥ 205.7	ビタロー 160.3
8	カタカシ ⑦ 187.6	アカンヌ 158.9
9	アカンヌ 145.8	チミンダ 138.5
10	チミンダ 123.3	チンイユ 114.0
総漁獲量	6,977.3	5,865.4
水揚げ回数	275	258

①イトヨリ：トンキンイトヨリ，シャムイトヨリ等 ②チンシライユ：オーストラリアキヂヌ
 ③タマン：ハマフエフキ ④クワガナー：コトヒキ，ヨスジシマイサキ ⑤クレー：コロダイ等
 ⑥ビタロー：ヨスジフエダイ等 ⑦カタカシ：クスジヒメジ等

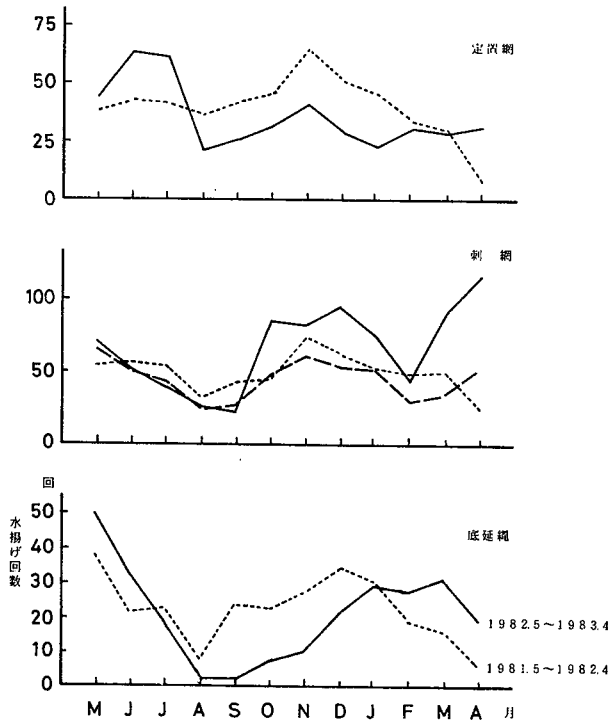


図-1 各漁業種類の月間水揚げ回数

定置網総計



図-2

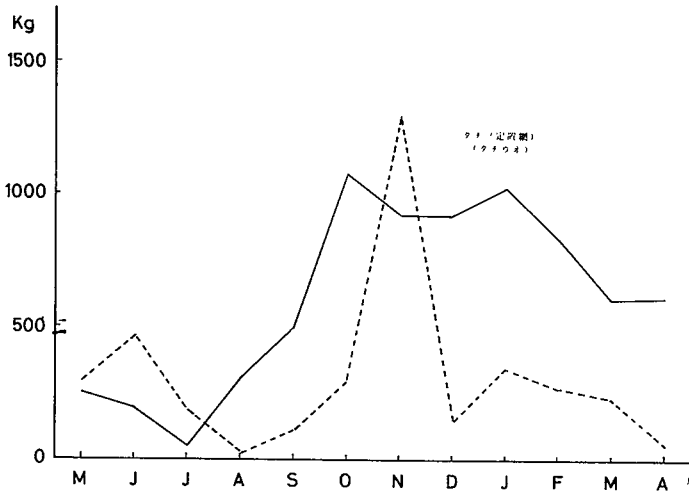


図-3

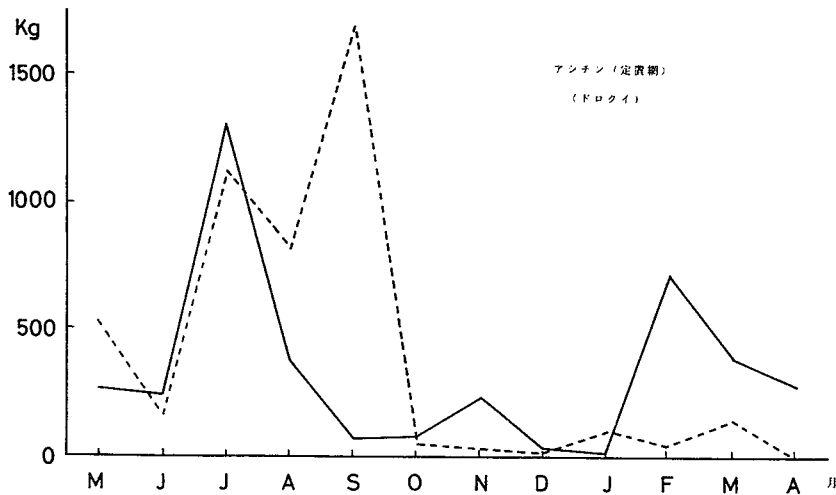


図-4

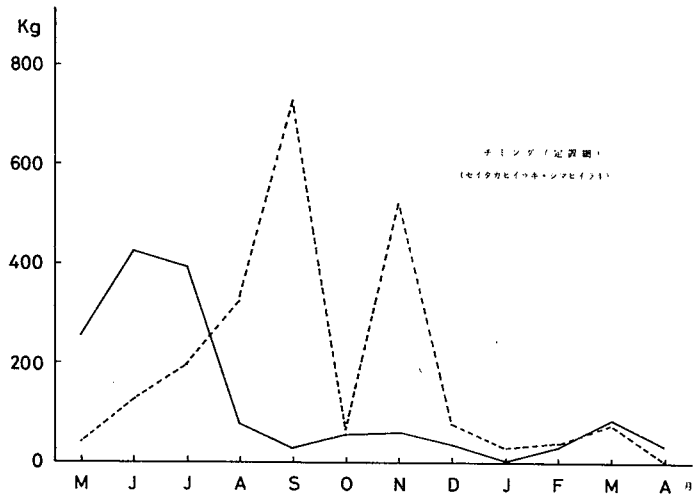


図-5

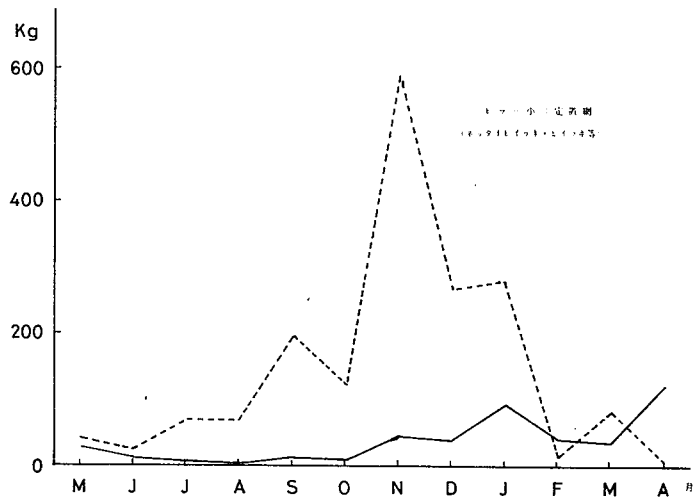


図-6

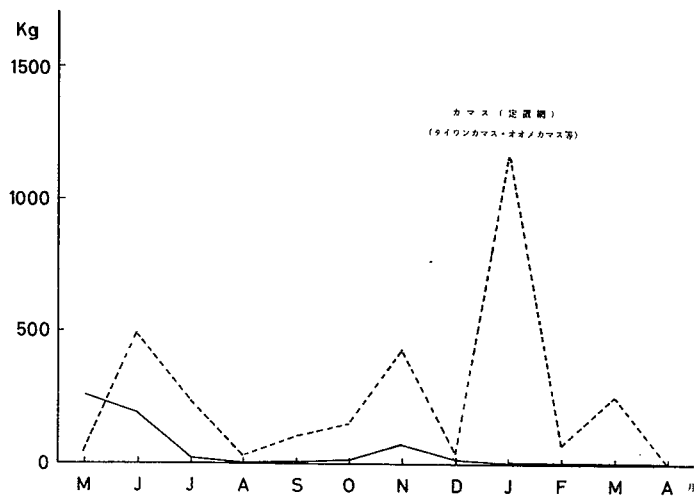


図-7

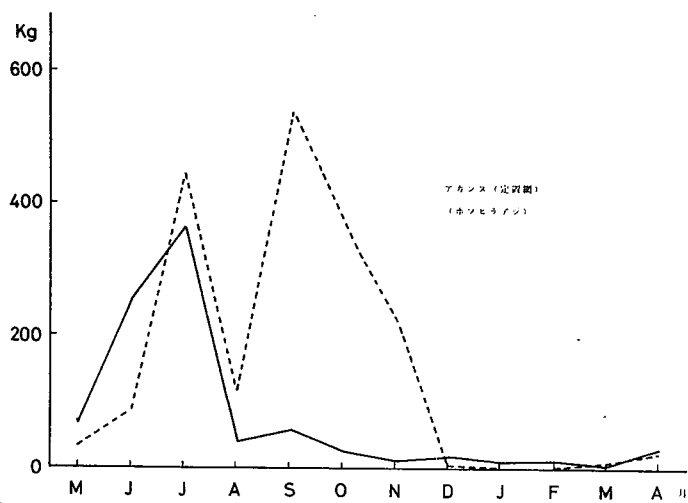


図-8

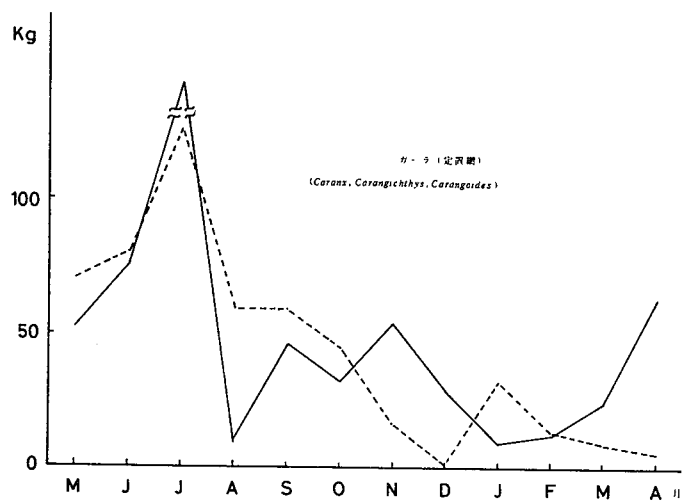


図-9

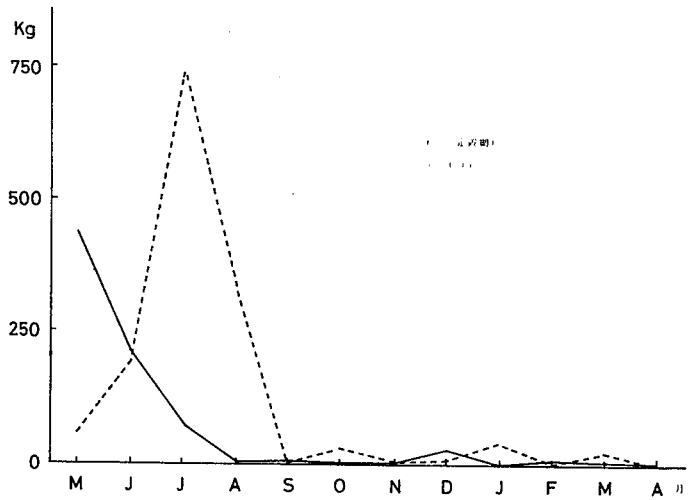


図-10

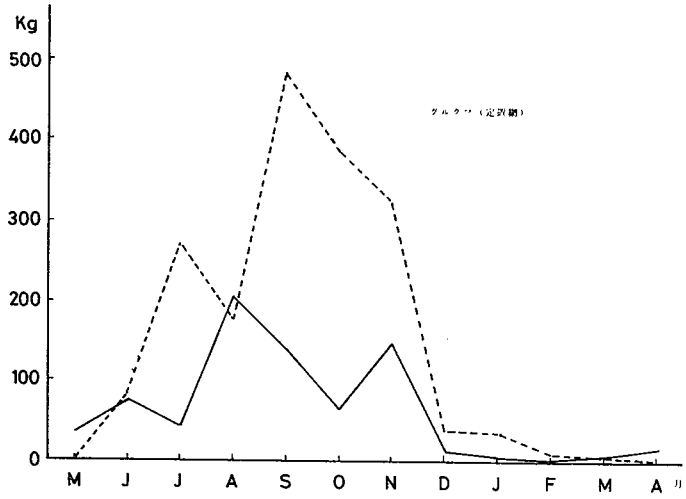


図-11

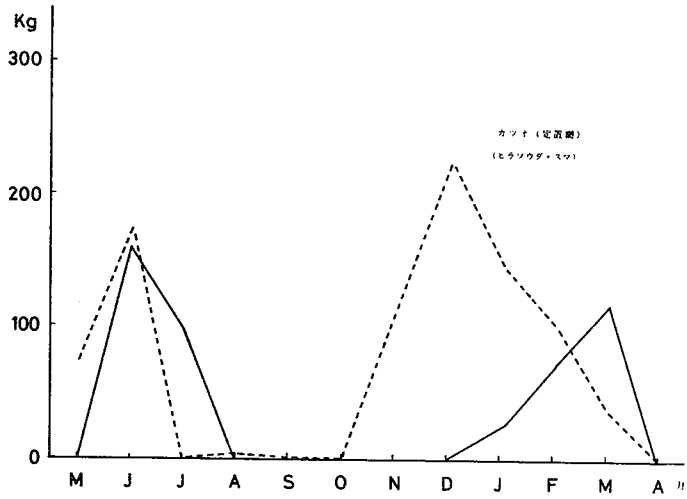


図-12

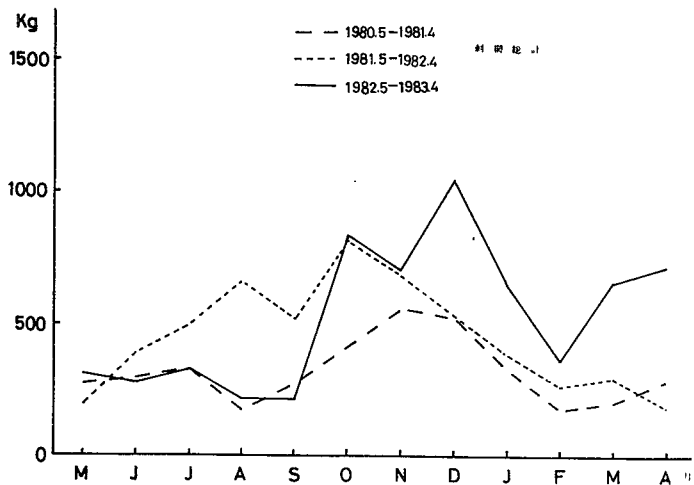
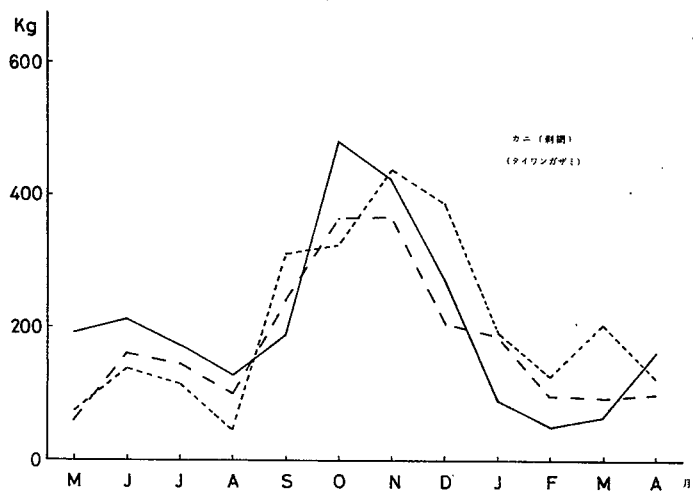
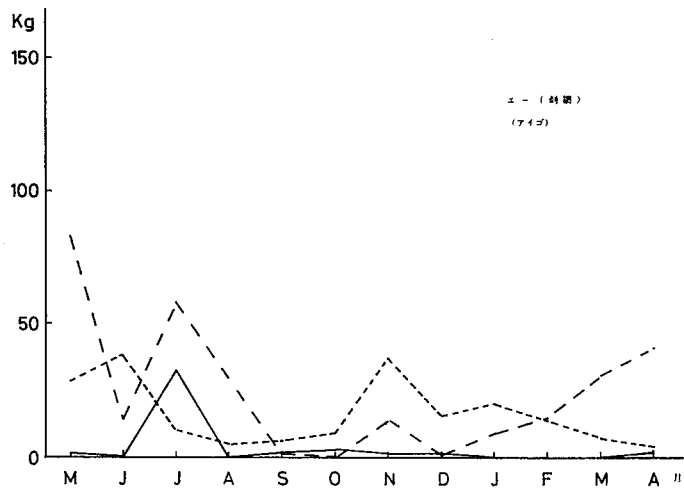


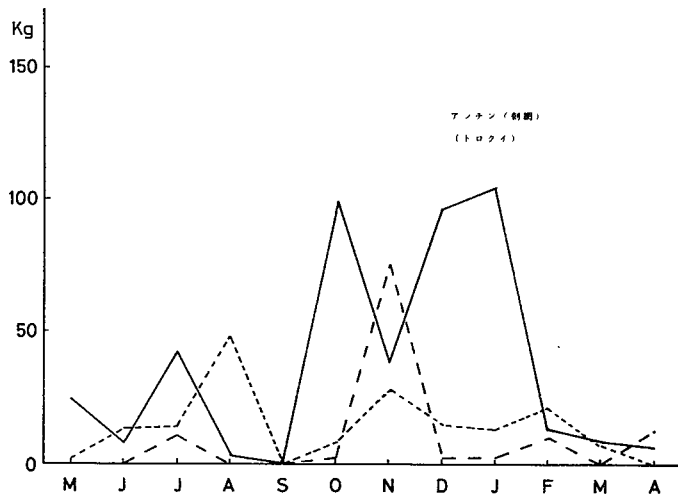
図-13



☒-14



☒-15



☒-16

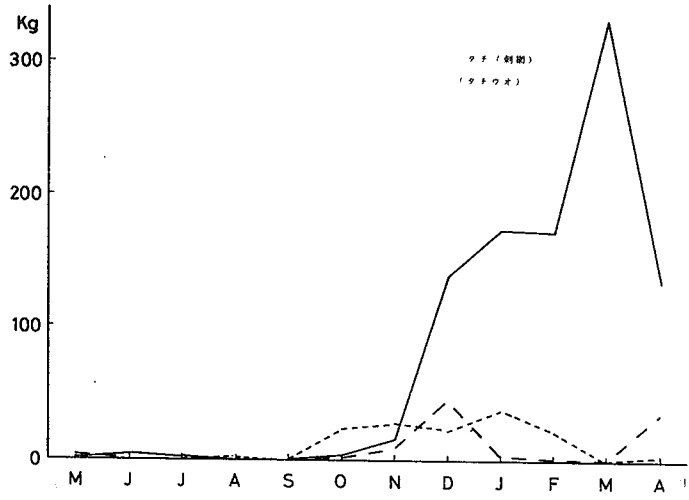


図-17

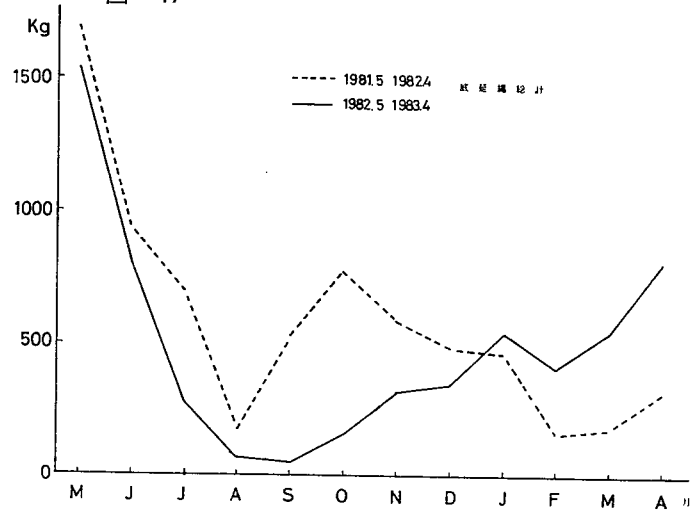


図-18

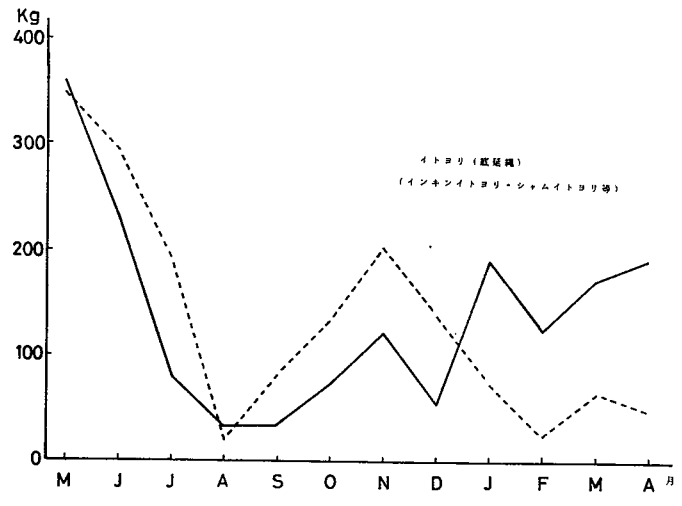


図-19

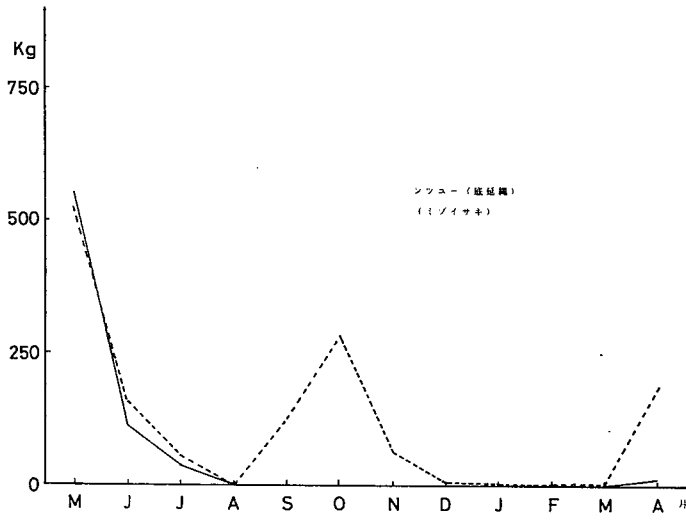


図-20

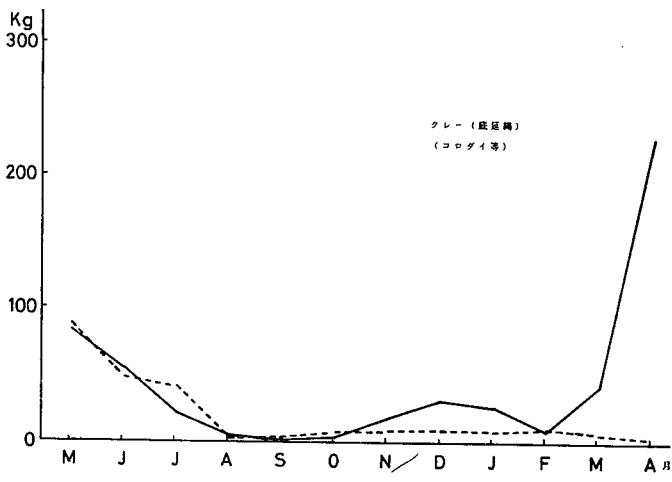


図-21

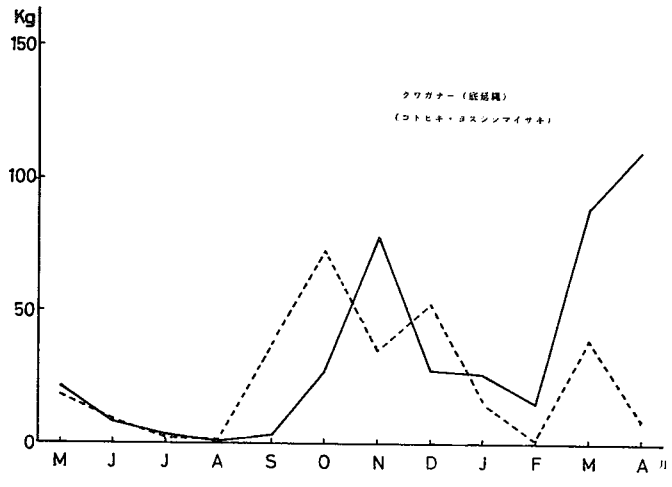


図-22